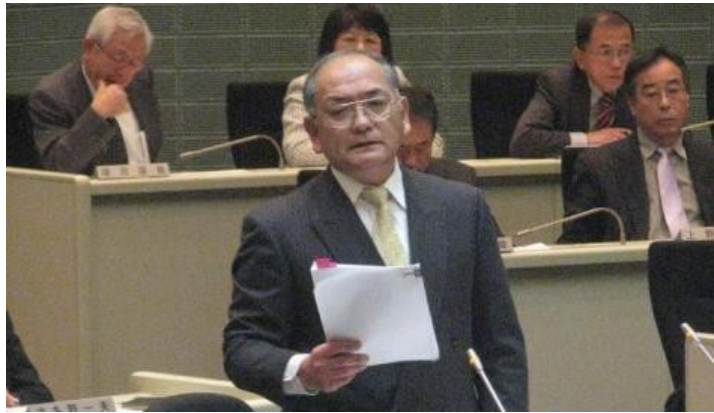


# 市政に激震。ガス水道局の本支管工事で談合疑惑浮上 官製談合の可能性大。ガス水道当局は私の質問に調査を約束



16日午前11時過ぎ、上越市政に激震が走りました。私が一般質問でガス水道局発注の本支管工事において談合した業者の一人が公正取引委員会に報告した文書を読み上げたときのことです。

公取委に報告したのは(株)セイセツの社長、石津謙介氏。同氏提出の資料によると、談合は平成18年4月から23年6月までK社の社長室

や管工事会館2階で数十回にわたり行われていました。

平成18年当時、調整役をしていたのはH工業Y社長、S工業のS会長だった。その後、調整役は5社になった。予定価格が入札前に公表されているとき、落札予定者は予定価格の95%以下で応札し、その他の業者は予定価格の95%以上で応札していた。事後公表になってからは、落札予定者は指名に入っているその他の業者担当者にくら以上で応札してください。又は、入札金額を指定していた。

文書を読み上げたとき、本会議場は一瞬ざわめき、その後、静まり返りました。

いうまでもなく入札は公正にして、競争性、透明性が確保されなければなりません。石津氏が「談合をやめよう」と進言してからは、入札を仕切っていた業者は今度は、(株)セイセツや石

津氏に同調した(株)イズミの締め出しにばかり、その方法は最低制限価格をガス水道局から聞き出して、入札に参加していくやり方になった可能性が高いと石津氏は言います。実際、市が公表している入札結果のデータを見ると、指摘が当たっている可能性がかなり高い。

私は、「入札結果と照らし合わせてみたが、これらは作られたものではない。事実関係はびたりと合っている。どういう感想を持ったか」「誰かが最低制限価格などの情報を流している可能性もある。調査して議会に報告されたい」と質問しました。これに対して宮越ガス水道局長は、「具体的な内容であったと思うが、初めて聞いた。内容が事実であるとすれば由々しき内容だ」「報告の内容に基づいてつぶさに調査する」と答えました。

## 疑惑の資料公開し、緊急記者会見

日本共産党上越市議員団は17日午後3時から



上越市ガス水道局発注の本支管工事における談合疑惑問題で記者会見を行いました。会見には10数社のマスコミが駆けつけ、テレビも5台入りしました。今回の会見では、私たち議員団に寄せられた資料について説



【蟬梅】冬に咲く黄色の花と言えばわかるでしょうか。蟬梅(ロウバイ)は1月から2月にかけて咲く木の花ですが、もうつぼみが膨らみ始めています。もっとも、これから咲くまでけっこう時間がかかります。柿崎区で。

明するとともに、真相解明への決意を語りました。緊急に記者会見をすることにしたのは、この日の午前の段階で、資料については何一つ隠すことなく全面公開してもよいという資料提供者の了解を得たこと、そしてガス水道局に入手資料を手渡したからです。マスコミからは、資料提供までのいきさつ、今後の真相解明の見通しなどについて訊かれました。これを契機に真相解明に全力を挙げたいと思います。

## 真相解明のため、百条調査委員会の設置を議長に申し入れ

日本共産党上越市議員団は18日、入札参加者が赤裸々に談合した事実をのべたことやガス水道局から最低制限価格などが業者に漏れた可能性が大きくなったことを重視し、瀧澤議長に対して、地方自治法第100条に基づく調査委員会を設置するように申し入れました。

申し入れにあたって私は、「公正にしてかつ透明性と競争性が確保されるべき入札とは相いれない極めて深刻な問題をはらんでいる可能性がある。入札参加業者が談合を認めた事実が重い。また官製談合の可能性も高い。これは行政の調査だけでは真相が明らかにならない。急いで設置を」と訴えました。瀧澤議長は、「皆さんの気持ちは分かるが、ガス水道局が調査すると言っている。また市議会建設企業常任委員会も調査をされるようなので、その様子を見て判断したい」とのべました。



# 春よ来い 第二八四回 還暦祝い忘年会

今年もあと一〇日ほどになりました。年内にやるべきことが山ほどあるにもかかわらず、「一年の区切りだよ、忘年会にこねかね」と誘われると、ついつい出て行きたくなります。

四年前のことでした。高校時代の同級生から、「還暦祝いを兼ねた忘年会をやるから都合つけてよ」と声をかけてもらいました。一二月議会も始まっていましたが、「還暦祝い」という言葉を聞いて、即座に「いいよ」と返事をしました。

忘年会の会場は、仲町6丁目の同級生Iさんの家です。酒やビールなどを持ち込み、できるだけ安くやりましょうということでしたので、私は吉川特産のサルナシワインを持って行きました。飲み物はけっこう集まりましたね。女性陣の中には手づくりの料理を持参した人もいました。

Iさんの家は明治初期に建てられた町屋です。会が始まるまでの間、箱型の階段や土間のつくりなどを興味深く見せてもらいました。屋根のこぼ、黒い梁などからは長い年月が経たないと出てこない色合いを感じました。土間は玄関から奥の台所や洗面所へと細幅が続いています。これは商いをやっていた家ならではの構造でした。

会は二〇人ほどが集まって始まりました。乾杯の後、すぐに参加者の自己紹介、近況報告です。集まった人の中には建築会社の社長さん、サラリーマン、主婦、花屋の社長さん、大学の教授などがいて、じつに様々な話を聴けました。

びっくりしたのは、自分の親が要介護になったので、故郷に帰ってきたという人が何人もいたことです。なかには、自分だけ上越に戻り、お連れ合いと子どもさんは関東の方に残して生活しているという人もいました。考えてみれば、同級生の親はみんな八〇代、九〇代です。そういう人が何人いても不思議ではありません。でも自分が住んでいたところを離れて親のもとに帰ってくるというのは、気持ちが悪く、条件が許される人でないといけないことです。えらいなと思いました。

同級生は同じころに生まれ、一緒に成長し、同じように老けていきます。気持の通じることがいっぱいあります。Sさんは信越線に乗って長野県のある町に通っている人ですが、「電車の窓から毎日、南葉山とか大毛無山、妙高山などを見ているんだけど、あきないんだよね」と言っていました。わかる、わかる。私も毎日見ている風景が何よりも気に入るようになりました。

参加者の中には約四〇年ぶりに再会した人が何人かいました。Mさんもその一人で、彼女は絵を描き、合唱もやっています、とても輝いていました。私の近くに座っていたMさんは、「高校時代、数学の時間に鼻歌歌っていたら、橋爪君に睨まれた」という思い出を語ってくれました。私にはまったく憶えがないので、そんなことがあったのかと懐かしくなりました。

同級生は最低、一年間は一緒だった人です。立って話す人の様子をじっと見ていると、最初は誰だかわからなかった人であっても自然と思いだすようになります。四〇年以上経っても、顔の輪郭などの特徴、話すときのクセ、歩く時の姿勢などはほとんど変わらないんですね。Mさんも、太い眉毛を見ているうちに思い出しました。

先日、大学教授のIさんからメールで忘年会をやるよという案内をもらいました。今回も会場は同じです。今度は誰が来るのか、そしてどんな話が聴かれるのか、楽しみです。今回は牧区の卓さんのどぶろくを持って行きます。

## 第三セクターからの買い取り備品は現在、9463万円に

16日の一般質問で私は市有温浴施設問題についてもとり上げました。ここでは主に、第三セクターが所有していた備品の市への移管状況について訊きました。答弁の中で市長は、「持株会社への移行を予定して

いた7社分については、減価償却後の適正な簿価で買い取りを行うこととし、今年度予算として約1億800万円を計上した。その後、市の顧問公認会計士による指導も踏まえながら、施設の管理運営に必要不可欠であり買い取りの対象とすべき資産を特定す

上越地域各消防署における空間放射線量測定結果（測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。消防署によると、通常の範囲は1時間当たり0.016~0.16μSv（マイクロシーベルト）だということです。

	12月11日(水)	12月18日(水)
上越南消防署	0.036	0.040
上越北消防署	0.057	0.047
新井消防署	0.040	0.040
頸北消防署	0.060	0.050
頸南消防署	0.050	0.057
東頸消防署	0.046	0.040
高土分遣所	0.047	0.050
名立分遣所	0.053	0.047

るとともに、当該資産について減価償却後の適正な簿価を精査した。その結果、最終的な買い取り価格を備品分として1,221万円、附帯設備分として8,242万円の総額9,463万円とし、本年9月に各第三セクターとの間で売買契約を締結した上で、当市への移管手続を完了した」とのべました。

また、これら7社以外についても、「温浴・宿泊施設等の指定管理を行っている第三セクターの中で、資産を所有している事例があるが、各社が取得するに至った経緯やその背景、また、市が備品等の資産買い取りを行った際の影響

等を勘案し、それぞれの事情に応じて買い取りの必要性を検討している」ことを明らかにしました。

再質問ではいくつかの第三セクターから聞いた情報を基に、持ち株会社に参加した第三セクターでもリース物件やクレジット物件は対象外となっていることを明らかにし、それらも検討するよう求めました。

### 秘密保護法案反対で上京

特定秘密保護法は6日夜、参院本会議で強行採決されました。

この日、私は急ぎよ上京し、日比谷野外音楽堂で行われた秘密保護法廃案を求める大集会やその後のパレードに参加してきました。今後も法律の廃止を求めて頑張ります。

写真は衆議院議員面会所前で高橋議員とともに。後方には志位委員長姿も見えます。

